

特定非営利活動法人 里山保全活動団体

遊林会

～奇跡の森で、自然と人とのつながりを守る～



自然が大好きな
遊林会事務局の皆さん。
河辺いきものの森の里
山保全活動を行い、保
全した森を活用して、
年間約 8,000 人の子
ども達に、環境学習の
プログラムを提供されて
います。



遊林会

人と自然、人と人がつながる森を目指して

豊かな自然を未来に
残したい!!

1998 年から、東近江市を流れる愛知川沿いの河辺林で、森を守る活動をしています。かつては、生活のために利用されていた里山でしたが、時代の流れとともに人の手が入らなくなり、暗くうっそうとした森に変わってしまいました。そんな森を、もう一度、いきものがふれ、自然と人、人と人がつながる場となるように活動してきたのが遊林会です。

多くの方の力でいきものがあふれる森に蘇った今も、豊かな自然を後世につなげるため、毎月 3~4 回の里山保全活動を続けています。

最近では、里山保全活動に親子や若い世代の参加が増えてきました。しかし、多くが 70-80 代の方々で、後継者不足が深刻です。只今、ボランティア参加者を募集中です。環境学習、自然体験の一環として、親子で参加するのも良し、人とのつながりを求めて、一人で参加するのも良しです。草刈りや枝ひろいなどの簡単な作業から、木の伐採まで、自分のできる活動を選んで参加できます。季節の移ろいを感じながら、ボランティアできるのも魅力的ですね。



河辺いきものの森

人々が自然に触れ親しむ場、環境学習や体験学習の場として、2002 年にオープンしました。東近江市と遊林会が一緒になって活用している里山河辺林です。人の手が入っている森のため、木を伐ることで守られています。豊かな自然の中で、のびのび、思う存分遊ぶことができます。高低差がなく、平地の森のため、歩きやすく、小さな子どもたちや車いすの方であっても利用できる森となっています。

林内にある、森を上から眺められる高さ 12m の「林冠トレイル」は、人気のスポットです。その他にも、草原で、虫とりをしたり、水辺でサワガニをみつけたりなど、豊かな自然の中で様々な体験ができます。

環境学習の場

「自然を大事にしたい」という気持ちが、しづんと芽生える

性別・年齢に関係なく、自分に合った自然体験ができます。また、団体利用では、クイズを用いた、その場でしか分からない、多様な学習プログラムも用意されています。経験者だけが分かる、森・自然の見方・関わり方を習得できます。



森で、学ぶ際のポイント。身近な自然の中でも実践してみよう！！



よく観察してみよう。葉の形・色の違い。新たな気づきにワクワク。

生き物の鳴き声、風の音に耳を傾けてみよう。
普段の生活では聞こえていない音が聞こえるかもしれません

触って、確かめてみよう。かたいかな？やわらかいかな？



ボランティア活動の日程

第 2 土曜日：9:00 ~ 12:00、第 4 水曜日：9:00 ~ 15:00
(早退・遅刻 OK)

誰でも、参加できます。 詳しくは、HP をご覧ください。
HP : <http://www.yurinkai.org/>

